

2023年 乳腺外科学講座業績

論文

〔原著〕

Murakami-Nishimagi Y, Sugimoto K, Kobayashi M, Tachibana K, Kojima M, Okano M, Hashimoto Y, Saji S, Ohtake T, Chiba H. Claudin-4-adhesion signaling drives breast cancer metabolism and progression via liver X receptor β . *Breast Cancer Research*. 202304; 25(1):41.

Natori Y, Suga J, Tokuda E, Tachibana K, Imai J, Honma R, Azami Y, Noda M, Sasaki E, Watanabe S, Ohtake T, Saji S. E3 Ubiquitin Ligase NEDD4 Affects Estrogen Receptor α Expression and the Prognosis of Patients with Hormone Receptor-Positive Breast Cancer. *Cancers*. 202301; 15(2):539.

Kaneda Y, Ozaki A, Namba M, Sawano T, Wada M, Saito H, Kanemoto Y, Kurokawa T, Tsubokura M, Tachibana K, Tanimoto T, Ohtake T, Ejiri T, Shimmura H, Kanzaki N. The necessity of proactive measures from healthcare providers highlighted by delayed breast cancer diagnosis due to COVID-19: A case report. *Clinical Case Reports*. 202309; 11(9):e7919.

Kawakami H, Ozaki A, Kaneda Y, Asano S, Inai K, Hirooka S, Katoono A, Takagi R, Kosaka M, Murayama A, Sawano T, Shimamura Y, Tsubokura M, Kurokawa T, Tachibana K, Wada M, Tanimoto T, Ohtake T, Kitamura N, Ejiri T, Magome H, Shimmura H, Kanzaki N. Telepathology in intraoperative frozen section consultation of breast cancer sentinel node biopsy in Fukushima, Japan following the 2011 triple disaster: diagnostic accuracy and required time during the early implementation phase. *Rural and Remote Health*. 202311; 23(4):8496.

〔症例報告〕

勝部暢介, 佐治重衡, 岡野舞子, 石野淳, 高橋昌一, 後藤政広, 牛尼美年子, 菅野康吉, 吉田輝彦, 野水整. 血管肉腫の同胞発症がみられた1家系. 遺伝性腫瘍. 202303; 22(4):106-111.

加瀬晃志, 長塚美樹, 岡野舞子, 松寄正實, 片方直人, 野水整. 乳癌を発症した Cowden 症候群の1例. 日本臨床外科学会雑誌. 202301; 84(1):24-28.

菅家康之, 伊藤泰輔, 菅原良太, 東條華子, 藤田正太郎, 八島玲, 勝部暢介, 田畑憲一, 野水整. Vater 乳頭部癌を合併した Lynch 症候群の1例. 福島医学雑誌. 202304; 73(1):13-18.

〔その他〕

立花和之進. 乳がん・乳がん検診について. CJ Monmo. 202309; 2023年10月号:2.

書籍等出版物

宮本康敬, 佐治重衡, 野田勝. 悪性腫瘍 53 初期乳癌 54 転移・再発乳癌. In: 日本アプライド・セラピューティクス（実践薬物治療）学会 編. 2ページで理解する標準薬物治療ファイル 改訂4版. 東京: 南山堂; 202303. p.106-109.

大竹徹. C. 腋窩の手術、腋窩リンパ節郭清. In: 戸井雅和. 乳腺外科の要点と盲点 第3版. 東京: 文光堂; 202306. p.214-217.

大竹徹, 立花和之進. 8 乳がん. In: 日本バイオセラピー学会「よくわかるがん免疫療法ガイドブックー患者さんご家族のためにー」作成ワーキンググループ 編集. よくわかるがん免疫療法ガイドブック : 患者さんご家族のために 第2版. 東京: 金原出版; 202309. p.102-108.

研究発表等（講演・口頭発表等）

〔研究発表〕

Nakamura R, Minami S, Wada N, Aihara T, Yoneyama K, Yasoshima H, Kashiwagi S, Yoshida M, Nakayama T, Kawada M, Ogawa T, Toh U, Kuba S, Kitada M, Yamada A, Ohtake T, Matsumoto H, Saito-Oba M, Sakamoto J, Imoto S. Phase II study on feasibility of sentinel lymph node biopsy for ycN0 patients treated with primary chemotherapy in cT1-3N1M0 breast cancer (SHARE study). ASCO 2023; 20230604; Chicago, USA.

平栗あかり, 長塚美樹, 東條華子, 手塚康二, 大河内千代, 岡野舞子, 松寄正實, 片方直人, 勝部暢介, 野水整. Multi gene panel 検査において ATM 遺伝子病的バリエーションが判明した乳癌症例. 第26回東北家族性腫瘍研究会学術集会; 20230218; Web.

大竹廉正, 野田勝, 阿部貞彦, 星信大, 村上祐子, 岡野舞子, 立花和之進, 吉田清香, 大竹徹. 若手セッション「乳癌脳転移に対するトラスツズマブデルクステカンの治療効果」. 第20回日本乳癌学会東北地方会; 20230304; 仙台/Web.

勝部暢介, 東條華子, 後藤かおり, 手塚康二, 長塚美樹, 岡野舞子, 松寄正實, 片方直人, 江口英孝, 石田

秀行, 野水整. 乳癌の診断を契機に Multi-gene panel testing (MGPT) を施行しリンチ症候群の診断に至った1例. 第20回日本乳癌学会東北地方会; 20230304; 仙台/Web.

立花和之進, 東條華子, 阿部貞彦, 尾崎章彦, 西間木祐子, 星信大, 野田勝, 赤間孝典, 伊與田友和, 岡野舞子, 竹村真生子, 徳田恵美, 吉田清香, 佐治重衡, 大竹徹. 「東北地方の地域連携・多職種連携を探索」当施設における乳癌診療の均てん化の試みと課題. 第20回日本乳癌学会東北地方会; 20230304; 仙台/Web.

西間木祐子. 症例提示. 第37回北福島乳腺カンファレンス; 20230311; Web.

Karayama M, Naoki K, Shimomura A, Ohtake T, Shio Y, Hosokawa A, Komatsu Y, Kumagai Y. Cardiovascular Safety of Pimipib in Patients with Solid Tumors: A Phase 1 Study. 第20回日本臨床腫瘍学会学術集会; 20230316; 福岡/Web.

徳田恵美, 立花和之進, 岡野舞子, 木村礼子, 野田勝, 村上祐子, 星信大, 名取穰, 阿部貞彦, 伊與田友和, 佐々木栄作, 黒田純子, 大竹徹, 佐治重衡. 当院における乳癌症例に対する免疫チェックポイント阻害薬投与に関連した内分泌障害についての検討. 第20回日本臨床腫瘍学会学術集会; 20230318; 福岡/Web.

立花和之進, 徳田恵美, 東條華子, 阿部貞彦, 西間木祐子, 星信大, 野田勝, 岡野舞子, 吉田清香, 佐治重衡, 大竹徹. 当施設における DCIS の長期治療成績. 第14回DCIS研究会; 20230318; Web.

東條華子, 長塚美樹, 大河内千代, 手塚康二, 松寄正實, 片方直人, 勝部暢介, 田畑憲一, 野水整. 家族性乳癌における DCIS の検討. 第14回DCIS研究会; 20230318; Web.

野田勝, 立花和之進, 阿部貞彦, 星信大, 村上祐子, 岡野舞子, 吉田清香, 喜古雄一郎, 橋本優子, 大竹徹. 非浸潤性乳管癌の診断で手術を施行し腋窩リンパ節転移陽性であった症例の検討. 第14回DCIS研究会; 20230318; Web.

松寄正實, 東條華子, 手塚康二, 長塚美樹, 片方直人, 野水整, 二瓶光博. 【テーマ別シンポジウム「DCIS の長期治療成績」】VNPI から見た当院非浸潤性乳癌症例の長期治療成績. 第14回DCIS研究会; 20230318; Web.

杉本幸太郎, 西間木祐子, 小林信, 千葉英樹. CLDN4-LXR 連関による乳癌の悪性形質制御機構. 第112回日本病理学会総会; 20230413; 下関.

立花和之進. 複雑化する転移再発 TNBC の治療戦略. Yamagata Breast Cancer Seminar on the Web; 20230414; Web.

岡野舞子, 阿部貞彦, 星信大, 村上祐子, 野田勝, 立花和之進, 大竹徹. 当科における BRCA1/2 遺伝子変異保持者に対するリスク低減手術とサーベイランスの実施状況についての報告. 第123回日本外科学会定期学術集会; 20230427; 東京/Web.

木村隆, 横山斉, 河野浩二, 鈴木弘行, 大竹徹, 丸橋繁, 田中秀明, 古屋文彦. 外科学部門全体で取り組む外科専門医、サブスペ専門医のシームレスな研修体制の構築 NCD データに基づく明確なキャリアパスの提示とリクルート. 第123回日本外科学会定期学術集会; 20230427; 東京/Web.

野田勝, 立花和之進, 阿部貞彦, 星信大, 西間木祐子, 岡野舞子, 吉田清香, 大竹徹. LIGHTVISION を用いた ICG 蛍光法および RI 法併用による乳癌センチネルリンパ節生検の検討. 第123回日本外科学会定期学術集会; 20230427; 東京/Web.

立花和之進. HR 陽性 HER2 陰性進行・再発乳癌の治療戦略. 環仙台湾乳腺疾患勉強会; 20230602; 名取/Web.

立花和之進. 複雑化する転移再発 TNBC の治療戦略. Chugai Breast Cancer Seminar in 郡山; 20230609; 郡山/Web.

岡野舞子, 勝部暢介, 立花和之進, 長塚美樹, 松寄正實, 片方直人, 大竹徹, 野水整. 種々の原発癌・肺癌術後再発治療後、完全奏効を維持している Li-fraumeni 症候群の1例. 第29回日本遺伝性腫瘍学会学術集会; 20230616-17; 高知.

東條華子, 長塚美樹, 勝部暢介, 後藤かおり, 大河内千代, 松寄正實, 片方直人, 田畑憲一, 野水整. 当院における HBOC 以外の遺伝性乳癌について. 第29回日本遺伝性腫瘍学会学術集会; 20230616-17; 高知.

徳田恵美, 木村礼子, 岡野舞子, 赤間孝典, 門馬智之, 渡邊尚文. 当院におけるがん遺伝子パネル検査にて PVPG を認めた症例への対応の現状とその課題. 第29回日本遺伝性腫瘍学会学術集会; 20230616-17; 高知.

長塚美樹, 東條華子, 松寄正實, 片方直人, 菅家康之, 藤田正太郎, 八島玲, 勝部暢介, 野水整, 田畑憲一. Lynch 症候群が疑われた HBOC の一例. 第29回日本遺伝性腫瘍学会学術集会; 20230616-17; 高知.

阿左見亜矢佳, 阿左見祐介, 鈴木伸康, 佐藤直, 大竹徹. HER2 陽性乳癌の術前評価と治療方針について. 第31回日本乳癌学会学術総会; 20230629; 横浜.

阿左見祐介, 阿左見亜矢佳, 鈴木伸康, 佐藤直, 大竹徹. 同側鎖骨上リンパ節転移 N3c 症例への PMRT. 第31回日本乳癌学会学術総会; 20230629; 横浜.

大竹廉正, 阿部貞彦, 多田羅妙佳, 橋本万理, 東條華子, 星信大, 村上祐子, 野田勝, 岡野舞子, 吉田清香, 立花和之進, 喜古雄一郎, 橋本優子, 大竹徹. 当院における CRRM 症例に対する病理学的検討. 第31回日本乳癌学会学術総会; 20230629; 横浜.

尾崎章彦, 澤野豊明, 和田真弘, 立花和之進, 大竹徹. 東日本大震災後沿岸部における乳癌センチネルリンパ節生検の術中迅速病理診断におけるテレパソロジーの応用. 第31回日本乳癌学会学術総会; 20230629; 横浜.

白井祝子, 渡邊絵里子, 阿左見亜矢佳, 阿左見祐介, 佐藤直, 鈴木伸康, 大竹徹. 当院における皮膚潰瘍を伴う進行乳がん患者の集学的治療のための多職種に関わり. 第31回日本乳癌学会学術総会; 20230629; 横浜.

多田羅妙佳, 野田勝, 橋本万理, 大竹廉正, 東條華子, 阿部貞彦, 星信大, 村上祐子, 岡野舞子, 立花和之進, 吉田清香, 喜古雄一郎, 橋本優子, 大竹徹. 術前組織診で非浸潤性乳管癌と診断されるも術後病理診断が浸潤癌であった症例における臨床病理学的特徴. 第31回日本乳癌学会学術総会; 20230629; 横浜.

立花和之進, 多田羅妙佳, 橋本万理, 大竹廉正, 東條華子, 阿部貞彦, 西間木祐子, 星信大, 野田勝, 岡野舞子, 吉田清香, 大竹徹. 転移再発乳癌に対するオラパリブの使用経験について. 第31回日本乳癌学会学術総会; 20230629; 横浜.

西間木祐子, 安田満彦. 当院における BRCA 遺伝学的検査についての検討. 第31回日本乳癌学会学術総会; 20230629; 横浜.

野田勝, 立花和之進, 多田羅妙佳, 橋本万理, 東條華子, 阿部貞彦, 星信大, 村上祐子, 岡野舞子, 吉田清香, 大竹徹. HER2 陽性転移・再発乳癌に対するトラスツズマブ デルクステカン投与症例の検討. 第31回日本乳癌学会学術総会; 20230629; 横浜.

橋本万理, 野田勝, 多田羅妙佳, 東條華子, 阿部貞彦, 星信大, 村上祐子, 岡野舞子, 立花和之進, 吉田清香, 大竹徹. 腫瘍随伴皮膚筋炎を合併した再発乳癌の2例. 第31回日本乳癌学会学術総会; 20230629; 横浜.

星信大, 立花和之進, 植村武文, 阿部貞彦, 東條華子, 西間木祐子, 野田勝, 岡野舞子, 松本清香, 和栗聡, 大竹徹. 乳癌データベースを用いた、乳癌腫瘍増殖に関連する可能性がある adaptor protein complex (AP-1) の解析. 第31回日本乳癌学会学術総会; 20230629; 横浜.

安田満彦, 西間木祐子. 高齢者再発乳癌に対する抗がん剤治療、シクロホスファミドの内服を中心に. 第31回日本乳癌学会学術総会; 20230629; 横浜.

渡邊絵里子, 阿左見亜矢佳, 阿左見祐介, 佐藤直, 鈴木伸康, 大竹徹, 白井祝子. 乳癌周術期化学療法を受ける患者の予約外受診内容と対応の検討. 第31回日本乳癌学会学術総会; 20230629; 横浜.

東條華子, 長塚美樹, 大河内千代, 手塚康二, 松寄正實, 片方直人, 勝部暢介, 田畑憲一, 二瓶光博, 野水整. HBOC から見た DCIS の検討. 第31回日本乳癌学会学術総会; 20230630; 横浜.

長塚美樹, 東條華子, 後藤かおり, 手塚康二, 大河内千代, 松寄正實, 片方直人, 勝部暢介, 野水整. HBOC に対する BRCA 遺伝子学的検査の病病・病診連携運用のためのチーム医療. 第31回日本乳癌学会学術総会; 20230630; 横浜.

阿部貞彦, 橋本万理, 多田羅妙佳, 大竹廉正, 東條華子, 星信大, 村上祐子, 野田勝, 岡野舞子, 吉田清香, 立花和之進, 喜古雄一郎, 橋本優子, 大竹徹. 当院における腋窩部腫瘍に関する臨床学的検討. 第31回日本乳癌学会学術総会; 20230701; 横浜.

石澤真奈美, 舟見敬成, 阿左見亜矢佳, 阿左見祐介, 大竹徹. タモキシフェン内服中の脂肪肝に対し運動療法が有用であった症例の検討. 第31回日本乳癌学会学術総会; 20230701; 横浜.

勝部暢介, 東條華子, 後藤かおり, 手塚康二, 長塚美樹, 岡野舞子, 松寄正實, 片方直人, 野水整. 遺伝性乳癌卵巣癌 (HBOC) における家族歴の特徴に関する検討. 第31回日本乳癌学会学術総会; 20230701; 横浜.

舟見敬成, 阿左見亜矢佳, 阿左見祐介, 石澤真奈美, 大竹徹. 化学療法前後における乳癌患者に対する運動療法の効果～心機能と運動耐容能の変化～. 第31回日本乳癌学会学術総会; 20230701; 横浜.

立花和之進. 患者さんの QOL を踏まえて考える HER2 陽性転移再発乳癌の治療戦略. 乳がん Web セミナー in Shizuoka; 20230720; 静岡/Web.

遠藤麻衣, 山本俊幸, 阿部貞彦. 左乳頭部に発生した粘液癌 (mucinous carcinoma) の1例. 第39回日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会; 20230805; 名古屋.

立花和之進. 福島医大における進行再発乳癌患者に対する頭皮冷却装置の運用について. MBC Web Forum ～乳癌診療における多職種連携について考える～; 20230825; 福島/Web.

阿部貞彦. 症例提示. 第38回北福島乳腺カンファレンス; 20230909; Web.

立花和之進. エンハーツの臨床成績を実臨床にどう活かすか? HER2 陽性転移・再発乳癌. Breast Cancer Agora; 20230928; Web.

黒田純子, 及川雅啓, 徳田恵美, 立花和之進, 大竹徹, 竹石恭知, 佐治重衡. 乳がん患者を対象としたアンスラサイクリン系抗がん薬による心機能障害発現の後方視的調査. 第6回日本腫瘍循環器学会学術集会; 20231001; 神戸.

立花和之進. MBC 治療の側面から SDM の謎に迫る. 東北乳がんセミナー 専門的多職種連携 (MDT) 促進のためのコツ; 20231016; Web.

立花和之進. Residual disease guided approach を踏まえた HER2 陽性乳がんに対する周術期治療～患者さんに納得して治療を受けてもらうために私が大切にする IC のコツとコミュニケーションスキル～. 第7回BReast IDeal GEneration; 20231027; 名古屋/Web.

末永佳奈子, 野田勝, 阿部貞彦, 星信大, 村上祐子, 岡野舞子, 立花和之進, 吉田清香, 喜古雄一郎, 橋本優子, 大竹徹. センチネルリンパ節に ITC を有し診断が困難であった乳管腺腫の1例. 第25回 SNNS 研究会学術集会; 20231028; 東京.

野田勝, 立花和之進, 阿部貞彦, 星信大, 村上祐子, 岡野舞子, 吉田清香, 大竹徹. 近赤外光カメラシステム LIGHTVISION を用いた ICG 蛍光法および RI 法併用による乳癌センチネルリンパ節生検. 第25回 SNNS 研究会学術集会; 20231028; 東京.

石澤真奈美, 舟見敬成, 阿左見亜矢佳, 阿左見祐介, 大竹徹. 内分泌療法中の脂肪肝に対し運動療法が有用であった症例の検討. 第20回福島県乳癌研究会; 20231028; 郡山/Web.

尾崎章彦, 権田憲士, 澤野豊明, 金本義明, 黒川友博, 神崎憲雄, 和田真弘, 立花和之進, 大竹徹. 予防薬投与にも関わらずニューモシスティス肺炎を再発したステロイド長期投与中の乳がんの1例. 第20回福島県乳癌研究会; 20231028; 郡山/Web.

東條華子. 当科における OncotypeDX 検査について. 第20回福島県乳癌研究会; 20231028; 郡山/Web.

安田満彦, 西間木祐子. 乳癌術後内分泌療法中の肝障害に対する高脂血症治療薬の使用経験. 第20回福島県乳癌研究会; 20231028; 郡山/Web.

立花和之進. 乳がん薬物療法の最新情報について. いわき乳癌講演会; 20231201; いわき.

立花和之進. ER+ HER2- 転移再発乳癌の治療戦略を再考する. Breast Cancer Web Symposium; 20231214; Web.

立花和之進. TNBC の周術期治療における ICI の使用経験と irAE への取り組みについて. MSD Breast Cancer Symposium 2023 ～1年の使用経験を踏まえた課題と展望～; 20231218; 仙台.

立花和之進. ER+ HER2- 転移再発乳癌の治療戦略を再考する. Breast Cancer Web Symposium; 20231221; Web.

〔シンポジウム〕

西間木祐子, 安田満彦. 【テーマ別シンポジウム「DCIS の長期治療成績」】当院における初回手術時 DCIS 症例の温存乳房内再発症例の検討. 第14回 DCIS 研究会; 20230318; Web.

西間木祐子 (ディスカッサント). Discussion ～周術期放射線治療を考える～. Fukushima Radiation Seminar on Breast Cancer; 20230425; Web.

阿部貞彦, 西間木祐子 (ディスカッサント). HR 陽性 HER2 陰性早期乳癌の薬物療法についての工夫点. 県北地域で学ぶ乳がん治療カンファレンス; 20230519; 福島.

立花和之進 (パネリスト). パネルディスカッションー腋窩リンパ節転移陰性に対する S-1 の役割を考えるー. Breast Cancer Online Seminar 2023; 20230615; Web.

立花和之進 (パネリスト). これからの東北の乳がん治療を考える. 山形県の乳がん治療を考える会; 20230616; 山形.

岡野舞子, 勝部暢介, 赤間孝典, 東條華子, 阿部貞彦, 星信大, 西間木祐子, 野田勝, 立花和之進, 長塚美樹, 徳田恵美, 松寄正實, 片方直人, 佐治重衡, 野水整, 大竹徹. 福島県における HBOC 診療の現状報告と今後の課題. 第31回日本乳癌学会学術総会; 20230629; 横浜.

立花和之進 (パネリスト). 委員会企画 会員サービス検討小委員会(総務委員会)、(教育研修委員会を含む)「あなたの声が乳癌学会の MIRAY を作る～Legacy から MIRAY1 まで～」. 第31 回日本乳癌学会学術総会; 20230629; 横浜.

立花和之進. エンハーツ AE マネジメントのピットフォール. Breast Cancer Web Seminar in Fukushima; 20230710; Web.

大竹徹, 立花和之進 (コメンテーター). 施設の強みを生かした ACP 介入について. MBC Web Forum ～乳がん診療における多職種連携について考える～; 20230825; 福島/Web.

立花和之進 (ディスカッサント). 東北の乳癌治療における薬剤師との連携を考える. 東北乳がんセミナー 専門的多職種連携 (MDT) 促進のためのコツ; 20231016; Web.

阿部貞彦 (ディスカッサント). Discussion～転移・再発乳癌に対する放射線治療を考える～.

Fukushima Radiation Seminar on Breast Cancer; 20231017; Web.

立花和之進（ディスカッサント）．誰が！どこで！どのように投与する！？気になるフェスゴの運用方法！ 北日本フェスゴ配合皮下注 Web 講演会; 20231127; Web.

立花和之進（ディスカッサント）．メディカルスタッフにも知ってほしい！エキスパートが考える適正使用について．いわき乳癌講演会; 20231201; いわき.

〔特別講演〕

立花和之進. 乳癌治療における FN マネジメントにジーラスタボディーポッドをどう活用するか？ 病院薬剤師セミナー; 20230130; 札幌/Web.

大竹徹. HER2 陽性転移再発乳癌の新たな治療戦略. Breast Cancer Seminar in 福島 2023; 20230214; Web.

大竹徹. HER2 陽性転移再発乳癌の新たな治療戦略. Yamagata Breast Cancer Seminar on the Web; 20230414; Web.

大竹徹. ホルモン受容体陽性乳癌の周術期薬物療法ーページニオの最適な使い方ー. 県北地域で学ぶ乳がん治療カンファレンス; 20230519; 福島.

立花和之進. HER2 陽性転移再発乳癌の治療戦略の組み立て方～患者さんの QOL を踏まえた最適解を考える～. 京都南部 Breast Cancer Meeting 2023; 20230523; Web.

立花和之進. エンハーツによって大きく変化した乳癌治療戦略について. Breast Cancer Web Seminar; 20230525; Web.

大竹徹. 乳がんを学ぼう. Live Symposium 地域で見守る乳がん; 20230529; Web.

大竹徹. 令和3年度福島市乳がん検診成績について. 令和5年福島市乳がん検診精度管理研修会; 20230606; Web.

立花和之進. 乳腺診療の魅力に取りつかれた医師のお話. 山形県の乳がん治療を考える会; 20230616; 山形.

大竹徹. トリプルネガティブ乳がんの治療戦略. 会津乳がん治療セミナー; 20230620; 会津若松.

大竹徹. 乳がん治療の進歩. 星総合病院第101回集談会; 20230622; 郡山.

立花和之進. Residual disease guided approach を踏まえた HER2 陽性乳がんに対する周術期治療. 第2回 Kawasaki Breast Cancer Seminar; 20230705; Web.

大竹徹. 進化する乳癌個別治療～PARP 阻害薬への期待. Breast Cancer workshop in いわき 2023; 20230711; いわき.

大竹徹. 乳がんを学ぼう. 大切な人を守る学生「がん予防」メイト養成事業出前講義; 20230726; 郡山.

大竹徹. 早期乳癌の画像診断と病理. 第22回福島県乳腺画像研究会; 20230902; Web.

大竹徹. 福島県のがん対策の現状. 第6回福島県がんシンポジウム; 20230909; 福島.

大竹徹. 乳がんを学ぼう. 福島県立医科大学公開講座; 20231011; 福島.

立花和之進. HER2 陽性乳がん薬物治療～最近の話題～. Ehime Breast Cancer Conference 2023; 20231030; 松山/Web.

立花和之進. HER2 陽性乳がん患者さんへ適切な周術期治療を届けるための SDM を考える. 乳がん多職種連携を考える会; 20231031; 長野/Web.

大竹徹. QOL を重視した乳癌内分泌療法ーエクオールの可能性についてー. 第33回日本医療薬学会年会; 20231105; 仙台.

立花和之進. HER2 陽性乳がんに対する周術期治療戦略の組み立て方～PHESGO の登場でみえてくるものとは～. Chugai Breast Cancer Symposium in OKAYAMA; 20231110; 岡山/Web.

大竹徹. HER2 陽性乳癌に対する分子標的治療の新展開. 令和5年度いわき乳腺疾患研究会; 20231110; いわき.

立花和之進. 社内研修会. 大鵬薬品工業社内研修会; 20231114; 郡山.

立花和之進. ER 陽性 HER2 陰性転移再発乳癌の治療の奥深さに気付いてしまった医師の話. 第5回東北・新潟若手乳癌セミナー; 20231118; 仙台.

立花和之進. HER2 陽性乳がん患者さんへ適切な周術期治療を届けるための SDM を考える. 乳がん多職種連携を考える会; 20231120; Web.

立花和之進. RI 法と蛍光色素法を併用したセンチネルリンパ節生検の現状と乳癌術後のインテンシブフォローについて. 乳がん WEB イメージングセミナー2023; 20231128; Web.

立花和之進. HER2 陽性乳がんに対する周術期治療の組み立て方～PHESGO の登場でみえてくるものとは～. CHUGAI BREAST CANCER SYMPOSIUM in SHIGA; 20231130; Web.

立花和之進. HER2 陽性乳がんに対する周術期治療戦略の組み立て方～PHESGO の登場でみえてくるもの～. CHUGAI BREAST CANCER SEMINAR in 北陸; 20231206; Web.

立花和之進. Residual disease guided approach を踏まえた HER2 陽性乳がんに対する周術期治療. 乳癌 Expert Meeting ～オンライン開催～; 20231208; Web.

立花和之進. 乳がん患者さんへ適切な周術期治療を届けるための SDM を考える～PHESGO の登場で変わるもの、変わらないもの～. 第16回南東北乳がん看護ネットワーク看護セミナー; 20231209; Web.

立花和之進. HER2 陽性乳がんに対する周術期治療戦略の組み立てかた～PHESGO の登場で見えてくるものとは～. 福島県フェスゴ発売記念講演会; 20231213; Web.

立花和之進. 乳癌患者さんにとりまく治療環境の変化に対する様々な取り組みについて. MBC Expert Web Forum in 青森市; 20231215; Web.

〔招待講演〕

岡野舞子. 乳腺外科領域疾患に対する診断と治療. 旭化成ファーマ社内教育講演会; 20230120; 郡山 /Web.

立花和之進. 知ってください「乳がん」のこと. 桜の聖母学院高等学校保健指導; 20230202; 福島.

立花和之進. 乳がんとその予防について. 大切な人を守る学生「がん予防」メイト養成事業出前講義; 20230724; 福島.

立花和之進. 乳癌診療における画像検査の活用～外科切除から転移治療まで～「Shared Decision Making からみえてきた乳癌術後のインテンシブフォローについて」. 第61回日本癌治療学会学術集会; 20231020; 横浜.

岡野舞子. 乳癌における BRCA コンパニオン検査体制をどうするか. Breast Cancer Medical Staff Seminar; 20231104; 郡山.

立花和之進. HER2 陽性乳がんに対する周術期治療戦略の組み立て方～PHESGO の登場でみえてくるものとは～. 第33回日本乳癌検診学会学術総会; 20231124; 福岡.

〔その他〕

大竹徹, 立花和之進. ワールドキャンサーデー・がん検診の受診率が低調 啓発に取り組む女性. ゴジてれChu!; 20230206; 福島中央テレビ.

立花和之進. なんでかんで答えます! 「早期発見が大切! “乳がん”」. なんでかんで見っせ!; 20230304; テレビユー福島.

星信大 (パネリスト). 教育セミナー【治療編】「腋窩・領域リンパ節のマネージメント」. 第20回日本乳癌学会東北地方会; 20230305; 仙台/Web.

李里花, 立花和之進, 伏見淳, 寺田満雄, 渡邊諭美, 高尾優子, Eun Young Kim, Min Hwan Kim, Sung-Bae Kim, Jeong Eon Kim, 川井沙織, 山下奈真. 会長特別企画1 次世代の乳がん医療を拓く「アジアの未来 (GBCC/JBCS 共同企画) Future of Breast Cancer Medicine in Asia」. 第31回日本乳癌学会学術総会; 20230630; 横浜.

立花和之進. ゲストドクター. 坂本梨紗のヘルシーメルシー!; 20231001; ニッポン放送.

立花和之進. HER2 陽性乳がん周術期治療の治療方針. 中外製薬社内研修会; 20231012; 福島.

立花和之進. 化学療法誘発脱の軽減目的に開発した日本製頭皮冷却システムの有効性と課題. 第61回日本癌治療学会学術集会; 20231021; 横浜.

野田勝 (ディスカッサント). 乳がんパネル検査の実際とQ&A. おしえて! 乳がんゲノム検査 in 東北; 20231117; Web.

その他の業績 (作品、フィールドワーク等)

過年業績

立花和之進. 乳腺外科監修. 映画「Dr.コトー診療所」 (東宝). 20221216.